

岐阜青年会議所理事長

内藤 宙さん



「厳しい状況だからこそ、まずはベースを固めることが大切」と話す内藤理事長

「自利利他円満」を実践

社団法人岐阜青年会議所(岐阜JC)の二〇〇九年度、第五十八

「自利利他円満」を実践  
 数は現在、百八十五人。スローガンに「自利利他円満」を掲げ、「厳しい状況だからこそ、基本に立ち返って取り組むたい」と話す内藤理事長に、一年の活動方針などを聞いた。

りとしてではじめとの友情を信条に、スポーツフェスタぎふ。い、県内外から誘客を  
 て、地域のために活動ロセスを大切にして、行委員会も設置し、地  
 事業を通じて成長を図つていきたい」  
 事業の概要は。域ボランティアの「岐  
 「〇七年にスタートしたまちづくり運動を学んでもらうことも盛り上げていき  
 ジョン「アクティブコヒいては地域とのつながり  
 一新しい試みは。に、組織のなかに、人  
 材育成を考える『ひと垣、各務原、羽島の各づくり探究委員会』を  
 新設した。これまで、十八歳以上を対象にし  
 人規模の大きなイベントで、今年度  
 から新しく  
 中高生を募

代理理事長に一月、内藤建設社長の内藤宙氏が就任した。岐阜JCは、一九五一年、全国で十一番目の青年会議所として発足した。会員

「スローガンは『自利利他円満』。会社の経営者」という立場、家庭を持つ、親とい人のために活動している企業力、行政力の三つ

トになる」  
 「スイーツフェスタは、〇七年に立ち上げた『スイーツガーデン』を引き継ぎ、地元の商店街と、市制二十周年を迎える岐阜市にも協力してもら

プロセスを通じて成長促す

内藤 宙氏 (ないとう・ひろし) 1993年ロサンゼルス・ハーバー・カレッジ卒、94年岐阜信用金庫入庫。99年内藤建設入社、2003年社長就任。岐阜JCは、01年JCスクール委員会、渉外委員会委員長、研修室室長などを経て07年専務理事、08年副理事長、09年から理事長。大垣市出身、岐阜市在住。38歳。「時間が空いたら、海に行ってダイビングがしたい」と話す。

集している。一緒に活動するなかで、岐阜の将来を担う若い人たちが、学ぶ意義や働く意

(岐阜)